

# 電 力 情 報

NO. 63

平成23年11月29日

東 北 電 力 ( 株 )

## 10月分の電力需給実績について

### 1. 電力需要について（表-1参照）

10月分の販売電力量は、57億7,800万kWh、対前年比90.1%の実績となり、東日本大震災の影響などにより、8カ月連続で前年実績を下回りました。

用途別の実績については、以下のとおりです。

#### 特定規模需要以外の需要（自由化対象以外のお客さま）

電灯は、東日本大震災の影響などにより、対前年比94.3%の実績となりました。

特定規模需要以外の需要の合計では、対前年比93.9%の実績となりました。

#### 特定規模需要（自由化対象のお客さま）

業務用電力は、東日本大震災の影響などにより、対前年比84.0%の実績となりました。

特定規模需要の合計では、対前年比88.3%の実績となりました。

なお、産業用その他電力については、大口電力が大きなウエートを占めており、その概要は以下の参考のとおりです。

### [参 考]

#### 大口電力

大口電力は、東日本大震災の影響などにより、対前年比89.5%の実績となり、8カ月連続で前年実績を下回りました。

## 2．供給力について（表 - 2 参照）

10月の発受電電力量の合計は、63億4,600万kWh、対前年比89.9%の実績となり、東日本大震災の影響などにより、8カ月連続で前年実績を下回りました。

### （自社水力）

出水率は93.9%の渇水となりました。

新潟・福島豪雨の影響により停止中の発電所があることから、発電量は前年を1億900万kWh下回る3億5,400万kWhとなりました。

### （自社火力）

東日本大震災の影響により、停止した発電所の発電量を補うため、被災を免れた発電所が高稼働したことや、前年との運転状況の違いなどから、発電量は前年を7億3,500万kWh上回る41億2,300万kWhとなりました。

### （自社原子力）

定期検査により、女川原子力発電所の全号機と東通原子力発電所1号機が運転を停止していることから、発電量はありませんでした。

### （自社新エネルギー等）

地熱発電所の前年との運転状況の違いにより、発電量は前年を1,900万kWh上回る8,800万kWhとなりました。

### （他社受電）

東日本大震災の影響などにより、停止した発電所の発電量を補うため、他社火力発電所からの受電量が増加したことや、前年との運転状況の違いなどから、他社受電合計では前年を1億7,300万kWh上回る16億900万kWhとなりました。

以 上